

# 酪農経営体質強化緊急支援事業

畜産振興課 47,643千円  
【財源:国庫(重点交付金)】

## 事業の目的

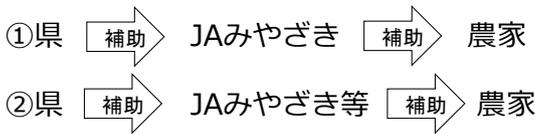
飼料費や資材費が高止まりする中でも、経営体質の強化による生産乳量の増加や育成部門の分業化に取り組む酪農家の負担軽減に取り組み、本県の酪農生産基盤の維持を図る。

## 事業の概要

### (1) 事業内容

- ① 酪農経営体質強化支援（補助率：定額、上限額50円/kg/以内）  
経営体質強化に取り組む酪農家に対し、生産乳量の増加に応じて生産費の一部を支援（※牛群検定組合への加入が条件。）
- ② 乳用後継牛預託支援（補助率：定額、87.5円/頭・日以内）  
乳用牛後継牛の預託に取り組む酪農家に対し、預託料の一部を支援

### (2) 事業の仕組み



### (3) 成果指標

経産牛1頭当たり乳量の増加： 現状（令和6年）8,188kg → 計画（令和8年）8,385kg  
分業化施設等への乳用後継牛預託頭数：300頭

## 事業の期間

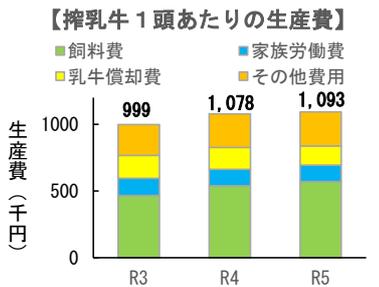
令和7年度

## 【別紙】

# 酪農経営体質強化緊急支援事業

### ① 酪農経営体質強化支援

#### 酪農家の現状



・飼料価格等の高止まりにより生産費が増加。

#### 経営体質強化に向けた取組の実践

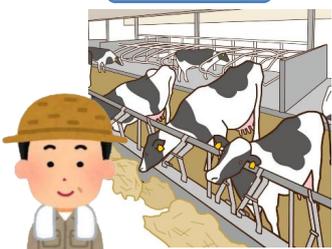


#### 生産乳量の増加



### ② 乳用後継牛預託支援

#### 酪農家



預託料の  
値上げ  
相当額の  
一部助成

87.5円/日・頭

- ・全酪連預託事業、
- ・市町村・JAが運営する分業化施設等



- 強健な後継牛の確保
- 育成にかかる省力化
- 畜舎の空きスペースを活用した規模拡大



- ・経営体質強化（生産乳量の増加、経営効率の向上）による収益の確保
- ・本県酪農生産基盤の維持